



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 兼房株式会社
 コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 0587-95-2821

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,842	2.4	171	△25.8	288	133.4	318	184.1
25年3月期第1四半期	3,750	0.9	230	△8.4	123	△40.0	111	△14.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 664百万円 (55.2%) 25年3月期第1四半期 427百万円 (64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	22.88	—
25年3月期第1四半期	8.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	22,986	18,974	82.5	1,365.04
25年3月期	22,359	18,421	82.4	1,325.26

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 18,974百万円 25年3月期 18,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.50	—	12.50	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,280	11.8	640	29.9	640	76.1	420	67.5	30.21
通期	16,940	11.5	1,450	61.6	1,440	30.7	920	28.8	66.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	14,310,000 株	25年3月期	14,310,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	409,446 株	25年3月期	409,446 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,900,554 株	25年3月期1Q	13,900,725 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況(製品別売上高、国内・海外別売上高)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や住宅市場を中心に緩やかな景気回復傾向を維持したものの、欧州では金融財政問題が依然解決にはほど遠く停滞感が続きました。中国、インド、ブラジルなど新興国においても輸出減や設備投資の伸び悩みなどから成長が鈍化しました。一方、わが国経済は、質量ともにこれまでとは異次元とされる金融緩和等により過度な円高が是正され、株価も上昇し、景気回復への期待感が高まりましたが、实体经济においては、機械受注など設備投資回復への動きにはいまだ繋がらず、企業を取り巻く経営環境は先行き不透明な状況が継続しています。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、住宅ローン金利の上昇反転懸念や来年4月の消費増税を控えた駆け込み需要、また復興需要などを背景に新設住宅着工戸数は増加し、住宅関連刃物が堅調に推移したものの、自動車関連刃物などの減少を補うに至らず前年同期を下回る結果となりました。一方、海外での売上は、米国市場では自動車販売の好調を受け、自動車関連刃物が堅調に推移し、東南アジア市場では木工関連刃物が比較的好調であったことなどにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は38億4千2百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

利益面につきましては、海外生産子会社での設備増強にともなうコストアップ要因などにより、営業利益は1億7千1百万円（前年同期比25.8%減）となりました。しかしながら、当第1四半期末にかけて円安が進行したことにより、営業外収益で為替差益1億2千3百万円を計上し、経常利益は2億8千8百万円（前年同期比133.4%増）となりました。四半期純利益は、特別利益で投資有価証券売却益2億1千8百万円を計上したことにより、3億1千8百万円（前年同期比184.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内では自動車関連刃物などが減少したものの、海外では木工関連刃物や自動車関連刃物などが増加したことなどにより、売上高は32億9千8百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は1億2千4百万円（前年同期比12.6%減）となりました。

② インドネシア

木工関連刃物などが増加し、売上高は4億4千1百万円（前年同期比12.4%増）となりました。利益面では生産設備増強などにより売上原価が増加し、営業損失は3千4百万円（前年同期は1千1百万円の営業利益）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は2億4千1百万円（前年同期比31.4%増）、営業利益は4千1百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

④ 欧州

製本紙工関連刃物が増加し、売上高は3億3千8百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は4千3百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

⑤ 中国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は3億6千7百万円（前年同期比7.5%増）となり、営業利益は1千2百万円（前年同期は9百万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて6億2千6百万円増加して229億8千6百万円となりました。流動資産は現金及び預金が増加したことなどにより、前期末比4億7千8百万円増加の124億1千5百万円となりました。固定資産は投資その他の資産が1億6千4百万円減少したものの、有形固定資産が2億8千7百万円増加したことなどにより、前期末に比べて1億4千8百万円増加の105億7千万円となりました。

負債は、賞与引当金が減少したものの、支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末比7千3百万円増加の40億1千1百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が前期末比2億6百万円増加し、その他の包括利益累計額が前期末比3億4千6百万円増加したことにより、前期末比5億5千2百万円増加の189億7千4百万円となりました。また、自己資本比率は前期末の82.4%から82.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月2日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,488,026	3,719,696
受取手形及び売掛金	4,139,944	4,244,897
商品及び製品	1,469,379	1,496,886
仕掛品	746,993	755,133
原材料及び貯蔵品	1,601,686	1,662,423
その他	528,390	575,905
貸倒引当金	△37,253	△39,406
流動資産合計	11,937,167	12,415,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,185,915	3,205,782
機械装置及び運搬具(純額)	3,412,055	3,793,942
その他(純額)	2,280,754	2,166,653
有形固定資産合計	8,878,724	9,166,378
無形固定資産	346,943	371,832
投資その他の資産	1,196,856	1,032,346
固定資産合計	10,422,524	10,570,557
資産合計	22,359,691	22,986,095

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,599,335	1,710,576
未払法人税等	143,997	189,906
賞与引当金	330,158	99,110
その他	1,118,151	1,294,445
流動負債合計	3,191,643	3,294,039
固定負債		
退職給付引当金	413,201	426,303
その他	332,985	290,984
固定負債合計	746,186	717,288
負債合計	3,937,830	4,011,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	14,377,441	14,584,317
自己株式	△208,531	△208,531
株主資本合計	18,479,300	18,686,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297,743	232,289
為替換算調整勘定	△355,182	56,301
その他の包括利益累計額合計	△57,439	288,591
純資産合計	18,421,861	18,974,767
負債純資産合計	22,359,691	22,986,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,750,985	3,842,635
売上原価	2,484,704	2,612,159
売上総利益	1,266,280	1,230,476
販売費及び一般管理費	1,035,649	1,059,338
営業利益	230,630	171,138
営業外収益		
受取利息	945	558
受取配当金	5,943	5,137
為替差益	—	123,738
デリバティブ評価益	3,048	—
その他	4,526	3,024
営業外収益合計	14,464	132,458
営業外費用		
売上割引	8,201	9,486
為替差損	113,306	—
デリバティブ評価損	—	5,536
その他	59	258
営業外費用合計	121,567	15,281
経常利益	123,528	288,315
特別利益		
固定資産売却益	88	852
投資有価証券売却益	—	218,503
特別利益合計	88	219,355
特別損失		
固定資産除却損	1,788	1,043
特別損失合計	1,788	1,043
税金等調整前四半期純利益	121,828	506,626
法人税等	9,854	188,546
少数株主損益調整前四半期純利益	111,973	318,080
四半期純利益	111,973	318,080

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111,973	318,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62,786	△65,454
為替換算調整勘定	378,749	411,484
その他の包括利益合計	315,963	346,030
四半期包括利益	427,937	664,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427,937	664,110
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,735,109	356,008	183,746	335,614	136,987	3,747,466
セグメント間の内部売上高又は振替高	548,286	36,435	—	—	204,378	789,100
計	3,283,396	392,443	183,746	335,614	341,365	4,536,567
セグメント利益又は損失(△)	142,395	11,881	30,524	40,853	△9,342	216,312

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	3,518	3,750,985	—	3,750,985
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	789,145	△789,145	—
計	3,563	4,540,131	△789,145	3,750,985
セグメント利益又は損失(△)	1,791	218,104	12,526	230,630

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額12,526千円には、セグメント間取引消去25,474千円、棚卸資産の調整額△13,002千円、その他55千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,707,294	393,799	241,303	338,162	158,277	3,838,838
セグメント間の内部売上高又は振替高	591,461	47,235	55	—	208,802	847,555
計	3,298,755	441,035	241,359	338,162	367,080	4,686,393
セグメント利益又は損失(△)	124,386	△34,179	41,274	43,605	12,153	187,240

	その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高				
外部顧客への売上高	3,797	3,842,635	—	3,842,635
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	847,600	△847,600	—
計	3,842	4,690,236	△847,600	3,842,635
セグメント利益又は損失(△)	1,257	188,498	△17,359	171,138

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額△17,359千円には、セグメント間取引消去22,507千円、棚卸資産の調整額△41,444千円、その他1,577千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位:百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年 同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平刃類	1,279	34.1	1,242	32.3	△2.9	5,510	32.5
カッター類	874	23.3	932	24.3	6.7	3,880	22.9
丸鋸類	1,549	41.3	1,614	42.0	4.2	7,350	43.4
商品	48	1.3	53	1.4	10.2	200	1.2
合計	3,750	100.0	3,842	100.0	2.4	16,940	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位:百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年 同期比	26年3月期通期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国内	2,345	62.5	2,309	60.1	△1.5	10,210	60.3
海外	1,405	37.5	1,532	39.9	9.1	6,730	39.7
アジア	769	20.5	821	21.4	6.9	3,500	20.7
アメリカ	233	6.3	316	8.2	35.3	1,290	7.6
ヨーロッパ	360	9.6	356	9.3	△1.1	1,730	10.2
その他	42	1.1	37	1.0	△9.6	210	1.2
合計	3,750	100.0	3,842	100.0	2.4	16,940	100.0